

# 新年あいさつ

陸前高田市議会議長 福田 利喜

あけましておめでとございませう。市民の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は、いまだ猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症によって社会活動に制限が加えられ、本市経済をはじめ多方面に大きな影響が出ました。

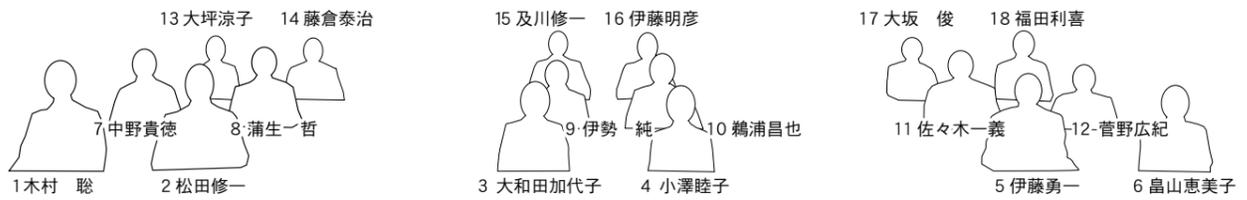
そのような中、震災津波で松や砂が流出した高田松原の復旧工事もめどが付き、4月には供用が開始され、7月には海水浴場の海開きが行われるなど、久々に浜辺に歓声が戻って

きました。

5月には市役所新庁舎も開庁し、大方の復興事業も完了したところです。市議会も6月定例会から新たな議場にて議会活動を行っております。

コロナ禍により、市内を回っての議会報告会の開催はできなかったところですが、ユーチューブを活用したオンライン議会報告会を行うなど、新たな取り組みも始めており、今後もより開かれた議会、市民とともに歩む議会を目指して議員一同で活動を行っていく所存です。

なりわいの再生など解決すべき課題も山積してありますが、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いするとともに、新たな年のご多幸を祈念し、挨拶いたします。



# 低速の電動車を購入 コロナ関連の補正予算なども可決

令和3年第4回定例会は、11月30日から12月10日まで行いました。市街地を低速で周遊する車両購入のほか、新型コロナウイルス感染症対策を盛り込んだ同年度市一般会計補正予算など、議案17件と報告1件を原案どおり可決しました。一般質問には9議員が登壇しました。

初日は議員の期末手当を0.1カ月分引き下げる議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例案発議のほか8件を可決しました。

このうち、財産の取得は、公道を低速で走行する電動車グリーンスローモビリティ車両2台を購入する内容。これは環境面に配慮しながら高齢者や障がいのある人、ならびに来訪者や市民の移動手段を確保するものです。

いわて消防通信指令事務協議会の設置に関する協議は、火災や救急、救助などの119番通報に対し、消防通信指令の事務を県内10消防本部で共同管理できるよう、今



後具体的な話し合いを進めていこうというものです。最終日の本会議でコロナ対策子育て臨時特別給付金の補

正予算が追加提案され、可決しました。

## 予算等特別委

各種補正予算案などを付託された予算等特別委員会（中野貴徳委員長）での質疑の一部を紹介します。

**質問** チャレンジショップの指定管理者について、業務の一つに利用料の減免等とあるが現状は。

**答弁** 施設は新規事業者支援のために整備したもので、3年目までは減免があり、4年目以降は更新し、使用料が上がる。そのタイミングで卒業する人もいる。

**質問** 子育て世帯への臨時特別給付金（18歳以下への10万円給付）について、国は5万円分をクーポン券と考えているようだが、現金給付を望む声がある。その対応は。

**答弁** 国の方針が定まっていないが、各方向から検討している。現金給付が望ましいという意見は承った。

**質問** 有害鳥獣捕獲に関し、鳥獣被害対策実施隊の隊員への報償の支払い期日に遅れがあると聞くがどうか。

**答弁** 状況を確認し真摯に対応していく。支払い時期の見直しも検討する。



環境面に配慮し、高齢者や障がいのある人、ならびに来訪者や市民の移動手段となる電動車を購入へ

## 固定資産評価委員選任

次の方を固定資産評価審査委員会の委員に選任することに同意しました。

- 高田町
    - 鈴木 康文 氏（70歳）
    - 菅野 幸枝 氏（43歳）
  - 大船渡市赤崎町
    - 佐藤 雄幸 氏（69歳）
- （担当・木村 聡）